

# 高

高齢化社会が急速に進展するなか、平成三年には「アットホーム」「クオリティ・オブ・ライフ」を施設運営の柱とした特別養護老人ホーム「寿光園」が恵愛福祉会によって開設。安全性、快適性を重視した施設となっています。今後も施設介護の柱としてこまやかなサービス提供



上/平成13年にオープンした保健福祉センター  
下/矢吹町社会福祉協議会でのデイサービス

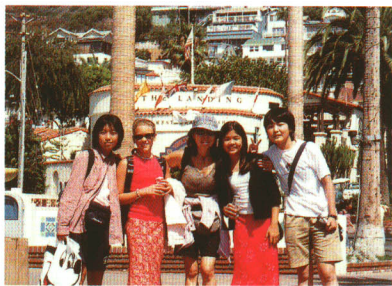
が期待されています。

また、矢吹町社会福祉協議会は、昭和二十五年の創立以来、時代に即した事業を行ってきましたが、平成十二年の介護保険法施行を受けてホームヘルプ事業、平成十三年にはアイサービズ事業を開始し、総合的な社会福祉事業を展開しています。

昭和30年代、矢吹町は公共の社会福祉施設を設置し「福祉の町 矢吹」と呼ばれるようになる。高齢化社会が急速に進展するなか、矢吹町は他に先駆けた施策を展開している。介護保険制度も施行され、総合的な福祉活動を行う社会福祉協議会、創立10周年を迎えた老人ホーム「寿光園」にも期待がかかる。

## 矢吹、時の鼓動

# 1989-2002



豊かな国際感覚を身につけて中学生海外派遣



四季のプロムナード「四季彩通り」開通



県立光南高校開校、総合学科として新たな出発

- ◇「矢吹大橋」開通 ◆十月◇国勢調査、人口19,075人◇矢吹駅ミニシティプラザオープン◇ふくしま国体開催
- 平成八年
- ◆一月◇町商工会創立35周年記念式典 ◆三月◇第4次矢吹町総合振興計画策定 ◆四月◇県立光南高校開校 ◆五月◇ふるさと産品づくり実践協議会発足 ◆六月◇高齢者訪問入浴サービス開始 ◆福祉巡回バス運行開始 ◆七月◇あゆり温泉入浴者70万人突破 ◆九月◇あぶくま高原道路起工式 ◆十月◇「矢吹文芸」復刊 ◆十一月◇星吉右衛門翁顕彰事業開催 ◆第1回国際シンポジウム・イン・矢吹開催
- 平成九年
- ◆一月◇矢吹中学校完全給食開始 ◆二月◇星吉右衛門翁顕彰記念式典 ◆四月◇放課後児童クラブ開始 ◆七月◇教育振興計画策定 ◆十月◇中国江陰市文化交流訪問団訪中
- 平成十年
- ◆一月◇矢吹町地域安全条例施行 ◆六月◇矢吹町総合運動公園基本構想策定委員会発足 ◆七月◇矢吹町保健福祉施設整備事業推進委員会発足 ◆十月◇四季彩通り開通 ◆十一月◇矢吹産米「あゆり米」と名称決定 ◆あゆり温泉入浴者100万人突破
- 平成十一年
- ◆四月◇あゆり温泉スタンド開設 ◆九月◇県南地方総合防災訓練実施 ◆十月◇中国江陰市対外経済協議会に出席
- 平成十二年
- ◆四月◇介護保険制度開始 ◆ホームヘルプ事業開始(社協) ◆町健康福祉センター起工式 ◆六月◇さわやか環境条例施行 ◆八月◇第1回中学生海外派遣事業実施 ◆十月◇国勢調査、人口12,885人◇ゴミの分別・収集開始
- 平成十三年
- ◆三月◇保健福祉センター開設 ◆四月◇デイサービス事業開始(社協)
- 平成十四年
- ◇町制施行100周年 記念式典開催及び各種記念事業実施